

令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（地域包括支援センター）

施設名 京都市春日丘老人介護支援センター

1 施設の管理運営

【開所日および開所時間】 月～土 午前8：30～午後5：30分
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

・介護保険に関わる業務 自立した生活を送るため、利用者の希望や心身の状態に応じたサービスが利用できるようなケアプランの作成やサービス提供事業者との連絡調整を行う ・介護保険外で高齢者福祉に関わる業務（相談支援業務）
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容
(参考) 自主事業内容 認知症カフェの共同実施（コロナ禍にて開催休止中）

3 サービス提供状況

主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 4名
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

原付バイク等の備品発注している。 管内清掃などの委託も実施

5 施設の利用状況（施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など）

(1) 介護支援給付対象者数（実績値）

人

(2) 相談延べ件数（実績値）

件

(3) 収支実績

ア 令和2年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	27,698,631
利用料収入	
委託料収入	679,350
補助金収入	307,000
寄付金収入	
雑収入	
その他	
収入計	28,684,981

イ 令和2年度支出状況（単位：円）

人件費	19,997,478
事業費	85,244
委託費	0
小額修繕費	0
その他	1,586,924
支出計	21,669,646

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・月一回以上は利用者の居宅を訪問し、面接の上聞き取りを行っている。
(新型コロナウイルスによる臨時的取扱いの実施時期はオンラインもしくは電話等に変更)
・関わっているサービス事業者からもモニタリングやサービス担当者会議によりサービス内容の評価を得ている。
利用者満足度アンケートを実施（令和2年10月）

(2) 利用者満足度把握の結果

1人のケースに対してチームで関わるというサービス展開に努め、職員同士や他事業所間のサービスの情報共有の強化を図る様になった。

(3) 意見等への主な対応状況

居宅介護支援においては、かなり個人的な関係も含めて信頼関係が必要になることから体制構築を行った。

7 その他特記事項

(1)

オンラインで同圏域の居宅支援事業所と事例検討会を実施

(2)

内外部の研修や勉強会に参加し介護支援専門員としての資質向上に努めている

8 評価（指定管理者自己評価）

特定事業所加算算定の要件でもあるが、週一回の定期的な会議の開催や内外部の勉強会を開催しており、引き続き介護支援専門員としての資質向上に努めていく。
また障害を理由とする差別の解消に向け、合理的配慮などの内容の職員研修により理解を深めた。